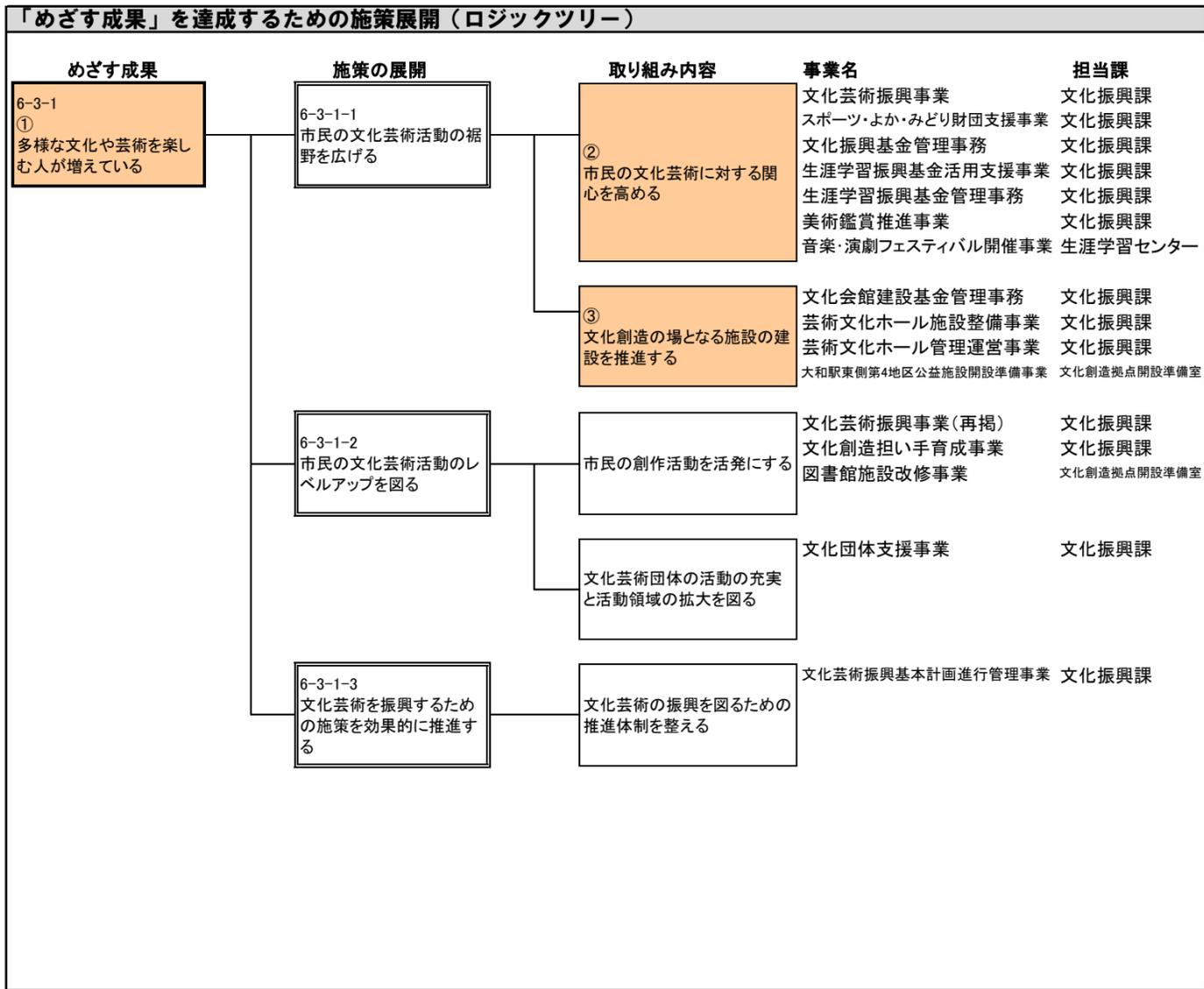


| 平成27年度「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート | | |
|-----------------------------|-----------|--|
| 6-3-1 多様な文化や芸術を楽しむ人が増えている | | |
| 総合計画体系 | 健康領域・基本目標 | 社会の健康・豊かな心を育むまち |
| | 個別目標 | 大和の文化を守り育てる |
| | めざす成果 | 多様な文化や芸術を楽しむ人が増えている 様々な分野の文化芸術団体が組織されるなど、文化芸術活動が活発に行われています。 |



| 成果を計る主な指標 | 指標の名称 | 前期基本計画 | | | 後期基本計画 | | |
|-----------|---------------------------|------------|------------|----------|----------|------------|------------|
| | | 計画策定時(H20) | 最終目標値(H25) | 実績値(H25) | 実績値(H26) | 中間目標値(H28) | 最終目標値(H30) |
| ① | 文化や芸術活動が盛んに行われていると思う市民の割合 | 36.6% | 38.0% | 39.5% | | 52.4% | 56.4% |
| ② | YAMATO ART100 来場者数 | | | 65,092人 | 122,004人 | 110,000人 | 115,000人 |
| ③ | 芸術文化ホール年間利用者数 | | | | | 180,000人 | 230,000人 |

| | | |
|---------------|--|---|
| 所管部 | 文化スポーツ部 | |
| 平成26年度の取り組み内容 | <p>【市民の文化芸術活動の裾野を広げる】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化創造拠点の開館に向け、関連条例の制定・改正、再開発ビル保床の購入、文化創造拠点運営審議会の設置、指定管理者の公募・選定を行いました。また、芸術文化ホールの管理等について定めた「やまと芸術文化ホール条例」を制定しました。 文化芸術活動への市民の関心を高めるため、YAMATO ART100やコミュニティ音楽館、市内の文化スポットを巡るバスツアー等を実施しました。 子どもの美術鑑賞活動をサポートするガイドスタッフを33名育成し、市立小学校19校が実施する「対話による美術鑑賞授業」に派遣しました。 <p>【市民の文化芸術活動のレベルアップを図る】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般公募展を開催し、書・絵画・写真・短歌・俳句・川柳の6部門でそれぞれ市長賞、議長賞、教育長賞などの表彰を行いました。 イラストデザインコンペを開催し、過去最多となる615作品の応募がありました。 <p>【文化芸術を振興するための施策を効果的に推進する】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化芸術振興審議会において、文化芸術振興基本計画の進捗状況を点検し、今後、本市が文化芸術の振興を進めていくうえで重要となるポイントについて、意見交換を行いました。 | |
| | <p>構成事業に対する考え方(事業の量及び実施手法)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化創造拠点について、複合施設としての効果を最大限発揮するため、開館に向けた準備を計画的に進めます。また、芸術文化ホールは、大和の文化芸術の拠点となる施設であることから、その役割を着実に果たすため、具体的な事業展開や管理運営手法、適正な運用ルールを定めていく必要があります。 市民の文化芸術活動の活発化や、文化芸術を享受する市民の拡大を図るために、本市の文化芸術の振興を推進する人材をさらに増やしていくことが必要です。 図書館が、平成28年度に文化創造拠点に移転した後に建物を改修し、有効活用を図れるよう準備を進める必要があります。 | |
| 今後の展開方針 | 注) 例年どおりの事業展開を予定している事務事業については、特段の記載をしていません。 | |
| 新規事業の立案 | 芸術文化ホールの開館に向けた準備を指定管理者とともに進めます。また、市民が行う文化芸術事業に対する支援について、必要な事項を定めた要綱を策定します。 | (該当する事務事業) 芸術文化ホール管理運営事業 |
| 既存事業の拡充 | | (該当する事務事業) |
| 事業の廃止・縮減 | | (該当する事務事業) |
| 事業の効率化 | | (該当する事務事業) |
| その他見直し | <ul style="list-style-type: none"> 市民側の推進組織である大和市文化芸術連合会の活動内容、組織体制等について、登録団体の代表者とともに検討を行い、新体制移行のために必要となる準備を支援します。 文化芸術の振興を支援する市民サポーターを発掘、育成するための仕組みについて調査、研究を行います。 イラストデザインコンペへの市民からの応募を増やすため、市内高校への働きかけを強化していきます。 | (該当する事務事業) 文化団体支援事業 文化芸術振興事業 文化創造担い手育成事業 |